

自然と歴史

赤壁は、隠岐諸島の最南端にある知夫里島の西海岸沿いに、約 1 キロに渡って広がっており、その高さは 50～200 メートルです。地質学的に言えば、この崖ではかつての火山の断面を見られます。赤い色は溶岩中の鉄成分の酸化が原因であると考えられており、繰り返し起こった噴火によって縞模様ことができました。ドラマチックな赤壁は隠岐諸島で最も印象深い沿岸の景観の 1 つで、知夫里島の象徴的風景です。

アクティビティ

知夫里島の海岸や赤壁を楽しむには、2 つの方法があります。雄大な海岸を望む展望台から見る方法と、1 時間のクルーズ船でさらに近くへ行く方法です。クルーズ船は 4 月から 10 月まで運航しています。